

施策	施 策 名
2 2 1	高齢者や障害者が活動できる環境づくり

今後、超高齢社会の到来が予想されるため、ノーマライゼーションの理念のもと、高齢者や障害者があらゆる活動分野で意欲等に応じ参加できるための環境づくりに努めます。

高齢者や障害者のこう生きたいという気持ちを社会全体が尊重し、さまざまな障害を越えて多様な活動に参加できるよう障害者の社会参加事業や社会復帰推進事業等を実施するとともに、高齢者の社会参加の促進を図っています。さらに、障害者の就労支援を図るとともにバリアフリー社会への推進に努めています。

平成 12 年度においては、特に、県有施設のバリアフリー化やバリアフリーのまちづくりの普及啓発に努めるとともに、紀南地域を健康長寿のリーディングエリアとするための諸事業を行います。また、生活上困難を抱える精神障害者への支援の基本方針作成のため、ニーズ調査等を行います。

主な事業

- 1 (新)三重県地域精神保健福祉ニーズ調査事業 (予算額 4,034 (0) 千円)
【(102)精神障害者地域生活支援事業】〔健康福祉部〕
生活上さまざまな困難を抱かえる精神障害者に対する援助を行うためニーズ調査を行い、今後の地域精神保健福祉の基本方針・方策の基礎資料とします。
- 2 県有施設バリアフリー対策事業 (予算額 154,392 (16,392) 千円)
【(301)バリアフリー社会推進事業】〔総務局〕
すべての人が不自由なく平等に利用できるように、県の庁舎(まずは、本庁と松阪庁舎)のバリアフリー改築工事を行います。
- 3 (新)松阪バリアフリーのまちづくり推進事業 (予算額 7,481 (7,481) 千円)
【(301)バリアフリー社会推進事業】〔健康福祉部〕
松阪地方県民局管内において、「生活創造パートナーシップ会議」の中にバリアフリー部会を設け、バリアフリーに対する理解を深めつつ、県民と協働してバリアフリーのまちづくりを進めます。
- 4 (新)タウンモビリティ推進事業 (予算額 7,479 (7,479) 千円)
【(301)バリアフリー社会推進事業】〔健康福祉部〕
高齢者などが街の中を容易に移動できるよう、電動スクーター等を利用して中心市街地のバリアフリー化に向けた検討を行います。
- 5 国補道路交通安全対策事業 (予算額 65,000 (19,500) 千円)
(バリアフリー道路ネットワーク事業)
【(401)安全・快適な交通環境づくり事業】〔県土整備部〕
「バリアフリーのまちづくり」に向けた対策の推進の一環として、バリアフリー道路ネットワーク事業を市町村・住民事業者と協働(協議会の設立)してモデル的に実施するとともに、今後全県的なバリアフリー化の促進につなげていきます。
一般国道 422 号(上野市) 主要地方道上野大山田線(上野市)

《関連する施策名》

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1 1 1 人権施策の総合推進 | 1 3 1 人と地域を支える文化の振興 |
| 1 2 1 生涯学習の推進 | 1 3 3 スポーツの振興 |
| 1 2 5 市民活動の推進 | 5 5 4 過疎地域・離島・半島地域などの振興 |